

皆さん、おはようございます。

答案返却以来、久々に皆さんの様子を見ることができ、こうして3学期終業式を無事に迎えることができ、ホットしています。

まずは、皆さん『進級おめでとう』

この1年間は、コロナ休校に始まり、分散登校、暑い夏の間も感染防止のためマスク着用、手指消毒の徹底、3密を避ける等の新たな生活様式を余儀なくされています。また、ウイルスの変異種が発見され、10代の感染確認の割合が高い等の報道もあり、大阪府はイエローステージで、感染拡大がおさまりつつあるとの状況ですが、まだまだ予断を許さない状況を感じています。

引き続き、3密な場所への立入を控える等、各自で感染防止に努めて下さい。

さて、この3学期を中心にこの1年間を振り返ってみましょう。

1つめは、先日2月26日に11期生3年生が卒業しました。

卒業式では、卒業生代表から3年間の思い出や、社会に旅立つ決意を、

2、3年生に進級する皆さんに、部活動・体育祭等で、本校を牽引し、より活性化された学校を作り上げていてもらいたいとの思いも込めたエール等、卒業生の思いの籠った答辞を発信してくれました。

とりわけ、行事等での自治活動や部活動等の伝統を、しっかりと引継げるよう、皆さんの今後の活躍ぶりを私も期待しています。

2つめは、皆さんのこの1年間の学習・生活全般の状況についてです。

色々な場面でコロナウイルス感染への不安がよぎる中、1年間で過ぎました。

先日成績に関する会議があり、皆さんの取組状況を見せてもらいました。

まずは、出欠関連です。皆さんが、この1年間で学校に出席すべき日数は、179日ありました。その間、1日も休まず、遅刻も早退もなく過ごせた人いわゆる皆勤者が、1年生は69名、2年生は54名 計 123名いました。

雨の日も、風の日も、夏の暑さにも負けず、皆勤することができた皆さん、本当によく頑張りました。(拍手)

惜しくも皆勤を逃した人、体調不良で1日だけ休んでしまった人や遅刻・早退が1,2回あるってという人も、1年生では64名、2年生では42名 計 106名いました。

2学年の皆さんの内 230名、概ね半数の人が皆勤またはそれに近い出欠状況で過ごすことができました。4月クラス替えがあり、新学年の最初が大切です。来学期、皆勤となれるように頑張ってください。

一方で、遅刻の数は、今年は1・2年生だけで1028回、1日当たり5.75人と、非常に多かったです。色々な理由で、ついつい学校へ来づらかったり、家を出るのが遅くなったりしていた人もいますね。でも、色々な悩みごとをある人

は(ひとりで抱えずに)担任の先生や保健室の先生、部顧問等に相談して下さい。
まずは、遅れずに学校に来れるよう、今日から夜更かしをせず、いつも通り学校へ登校する日と同様に起床する等、生活リズムを崩さずに春休みを過ごして下さい。新学年、新入生の模範となるよう、皆勤者が増えることを期待しています。

続いて、学習面です。この後、担任の先生から通知表が渡されます。
この1年間の学習の取組成果が5段階で通知されます。出欠状況同様に、『もう少し頑張ることができればよかったのに』って人が多数いました。
具体的には、もう少しテストで頑張っていれば、課題・宿題の内容がもう少ししっかりと作成できていれば、評定が1ランク高い評価がもらえたのでは？
このような話をするのは、かなり以前の話になりますが、私が大学受験を考えていたときにも、評定平均が0.1、正確には四捨五入の関係で、1ランク高い評価があと一科目あれば、希望する大学への推薦入試にチャレンジすることができたのに、逃してしう苦い経験をしました。3年生の1学期が終了後、推薦入試ではなく、一般入試で合格を勝ち取らなければと思い、奮起して今の職に繋がる大学へ入学することは出来たのですが、皆さんも、しっかり進路目標を定めて、その実現に向けて、日々取り組んでもらいたいと思います。

最後に、今学期の始業式で私が話をしたことを覚えていますか？

素数の話もしましたが、忘れてしまった人のために、再度言います。

1つは、『自分自身の目標を決め、その実現に向けて努力しよう！』

もう一つは、『知的好奇心を高めよう！』の2点を実践して下さいと伝えましたが、実践できているでしょうか？

1つ目の自分自身の目標を決め、取り組むことでは、

2年生の皆さんは、第一志望校宣言として、学校調べをし、担任の先生に提出しましたね。まだ、色々悩んでいる人もいますが、分野を早く決めて、その関連分野の入試科目を調べ、自分自身の実力を高めることが今できることですね。

1年生は、GTECを受験し、自分の今の技能を確認できましたね。

準2級合格程度の人が20名近くいて、英語4技能をバランスよく身につけている人もいと担当の先生から聞きました。引き続き、進路実現や知識を深める日々の学習をしっかりと継続してもらいたいです。

一方で、12月に実施した学校教育自己診断アンケートの回答を見ると、皆さんの家庭学習時間の短さに驚いています。家庭学習時間が1時間以下の人が、1年生で68%、2年生で78%と大半の人が、家庭での学習が宿題程度になっている実態があります。何のために家庭学習が必要か、自分の興味や関心のあることをとことん極める等、学びの目的・目標意識が

希薄なためかなあとも思います。

学校で学んだことを着実に復習し、定着のための家庭学習を習慣化することで、今後のみなさんの進路は切り拓かれます。自分の進路を切り拓くための学習をいつやるんですか？

私と同様、いざ受験のときに後悔しないですむように、

昨日の自分より少しでも成長した今日の自分のために、1日数時間の取組・努力は継続しましょう。

学校生活の振り返りと各自の取組の定着を期待して、3学期の終業式の式次とします。

明日からの春休み、新型コロナ感染防止につとめ、部活動やオープンキャンパス等、各自のポテンシャルを高め、4月8日には、皆さんの元気な挨拶を期待しています。

令和3年3月16日

校長 重松 良之